

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

Creating OPTOPIA（光の理想郷の創造）を通じ、社会の発展に寄与する

売上高総利益率
50%売上高営業利益率
15%

② 中長期の経営戦略

1. 新製品開発と市場牽引

2024～2026年度の基本課題として高付加価値の新製品開発と市場牽引を目標。潜在的なお客様のニーズをつかみ、各市場でニッチトップを目指す

3. 光測定器事業の展開

次世代型波長可変光源、シリコンフォトニクス・量子フォトニクス向け測定器を開発。OCT技術による産業分野への展開、QOL向上やヘルスケアを増進する次世代医療製品を研究開発

2. 光部品事業の強化

パッシブ光部品の小型化・多機能化に加え、マルチコアファイバを用いた次世代デバイス、高出力レーザー対応の空間光変調器を開発

4. 人材育成と採用の強化

ICCベンチャースピリットを尊重し、社員の特性や能力を生かす職場環境整備と教育研修強化。多様性とグローバルな視野を重視し、性別や国籍を問わず採用

③ 対処すべき課題

① 市場環境の不確実性

- ・米国の経済政策不確実性と中国関係の悪化に伴う景気下押しリスク
- ・光通信関連市場の在庫調整完了後も事業環境は予断を許さない状況
- ・販売価格引下げ圧力への対抗と通信投資動向の変動への対応

② 事業別市場環境への対応

- ・産業用光測定器：半導体市場の調整局面における設備投資需要の低迷
- ・眼科医療機器：世界的高齢化による白内障手術需要増加への対応

③ 組織体制の整備

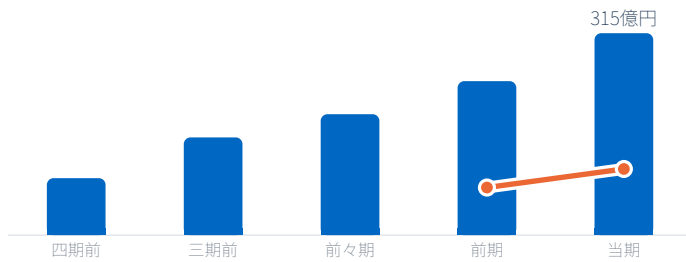
- ・産学官連携強化、スタートアップ・ベンチャー投資、M&Aによる新技術獲得
- ・組織再編やM&Aによる国際化・多層化に伴うコーポレートガバナンス強化

面接で使えるポイント

- ・Photonics Pioneering として光通信、産業用光測定器、眼科医療機器の3事業で社会課題を解決する姿勢
- ・2024～2026年度に高付加価値新製品開発と市場牽引を掲げ、ニッチトップを目指す戦略
- ・ICCベンチャースピリットの下、多様性・グローバル採用により変化の激しい環境で持続的成長を実現

証券コード 6777

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
315億円営業利益率
32.8%財務健康度
87点 / 100点

要するに

santec Holdings株式会社の事業要約

…

主力事業・セグメント

- ・ TunableLasers・In 71.0%
- ・ Optical部品 20.2%
- ・ その他 8.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率32.8%と高い収益性
- ・ 財務健康度87点と財務基盤が健全
- ・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 60.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
706万円

電気機器内 113位/225社

平均年齢
42.4歳

電気機器内 142位/225社

平均勤続
11.2年

電気機器内 192位/225社

女性管理職
12.5%

電気機器内 18位/182社

男性育休
100.0%

電気機器内 25位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: santec Holdings (株)【6777】：決算情報

